

北海道技術士センター歴代役員名簿(その1)

年度	会長	副会長	事務局長	事務局次長	有資格者 増強委員長	広報 委員長	業務開拓 委員長	連携強化 委員長	事業 委員長
昭和41年 ～49年度	石山禎宣 (船舶)	瀬藤智雄 (建設)	佐々木敏雄 (応理)	—	—	—	—	—	—
50～51 年度	瀬藤智雄 (建設)	藤田 茂 (化学) 佐々木敏雄 (応理)	大原芳夫 (農業)	勝俣征也 (建設)	—	—	—	—	—
52～57 年度	佐々木敏雄 (応理)	栗林 隆 (建設) 水島八郎 (建設)	〃	〃	—	—	—	—	—
58～59 年度	〃	〃	〃	小室秋雄 (建設)	—	—	—	—	—
60～61 年度	〃	〃	青木 弘 (建設)	泉 重雄 (農業) 小室秋雄 (建設)	三井茂夫 (化学)	菱川幸雄 (建設)	斉藤昌之 (応理)	竹内 靖 (機械)	岡本成之 (水道)
62～63 年度	岡本成之 (水道)	大原芳夫 (農業) 館谷 清 (建設)	〃	〃	松本穰二 (建設)	〃	大原芳夫 (農業)	〃	館谷 清 (建設)
平成元～ 2 年度	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	北村義治 (金属)	〃
3～4 年度	〃	〃	〃	大島紀房 (応理) 小室秋雄 (建設)	〃	内田辰英 (情工)	栗林益美 (機械)	谷本 彰 (農業)	渡辺 拓 (建設)
5～6 年度	〃	〃	〃	大島紀房 (応理) 齋藤有司 (建設)	高橋陽一 (建設)	〃	〃	〃	川村政良 (建設)
7～8 年度	館谷 清 (建設)	高橋陽一 (建設) 大島紀房 (応理)	齋藤有司 (建設)	清水誠一 (建設) 田川輝昭 (建設)	〃	〃	武藤征一 (水道)	斉藤 紘 (建設)	古田政美 (応理)
9～10 年度	高橋陽一 (建設)	大島紀房 (応理) 能登繁幸 (建設)	〃	田川輝昭 (建設) 大谷 諭 (建設)	近藤 務 (応理)	松井義孝 (建設)	廃止	〃	〃
11～12 年度	〃	伊藤昌勝 (建設) 能登繁幸 (建設)	〃	〃	〃	〃	—	廃止	中原英稟 (建設)
13～14 年度	〃	〃	大谷 諭 (建設)	横田 寛 (応理) 倉橋修雄 (建設)	〃	〃	—	—	〃
15～16 年度	伊藤昌勝 (建設)	能登繁幸 (建設) 中野淑文 (水道)	〃	倉橋修雄 (建設) 植村豊樹 (建設)	〃	大熊正信 (建設)	—	—	活動推進 委員会 中原英稟 (建設)
17～18 年度	〃	〃	〃	植村豊樹 (建設) 森 隆広 (建設)	〃	〃	—	—	加藤龍一 (建設)

注) 部門は当時のもの(総合技術監理部門は省略)

北海道技術士センター歴代研究会会長・協議会会長(その2)

年度	防災研究会 会長	地域産業 研究会会長	北方海域 技術研究 会長	リージョ ナルステ ート 研究会長	地方連絡協議会					青年技術士 協議会長 (H 1.10.13) 設立
					道央協議 会長 (S 63.11.25) 設立	道南協議 会長 (S 58.11.10) 設立	道北協議 会長 (S 63.12.18) 設立	道東協議 会長 (S 55.4) 設立	オホーツク 協議会長 (H 14.11.12) 設立	
昭和 55 年度	—	—	—	—	—	—	—	濱口龍司 (機械)	—	—
56～57 年度	—	—	—	—	—	—	—	〃	—	—
58～59 年度	—	—	—	—	—	渋谷義雄 (建設)	—	〃	—	—
60～61 年度	—	—	—	—	—	〃	—	〃	—	—
62～63 年度	—	—	—	—	水野忠治 (経工)	〃	森 貫一 (農業)	〃	—	—
平成元 ～ 2 年度	—	—	—	—	〃	〃	〃	〃 小野 中 (建設)	—	能登繁幸 (建設)
3～4 年度	—	—	—	—	〃	〃	〃	〃	—	中野淑文 (水道)
5～6 年度	—	—	—	—	〃	〃	〃 柳沢秀夫 (農業)	〃	—	石倉昭雄 (水道)
7～8 年度	能登繁幸 (建設)	—	—	—	渡部富治 (機械)	〃	〃 大槻正幸 (建設)	〃	—	武智弘明 (水道)
9～10 年度	〃	船越 元 (農業)	—	—	〃	〃	〃	〃	—	吉野大仁 (水産)
11～12 年度	〃	〃	谷野賢二 (水産)	市村一志 (建設)	〃	船山明彦 (水道)	〃	〃	—	加治屋安彦 (建設)
13～14 年度	高宮則夫 (建設)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	大島俊之 (建設)	〃
15～16 年度	〃	〃	〃	〃	〃	〃	遠藤 優 (農業)	〃	〃	椿谷敏雄 (建設)
17～18 年度	〃	〃	大塚夏彦 (建設)	〃	小針憲司 (建設)	〃	菅原敏明 (農業)	森 貞雄 (上下水道)	〃	〃

注) 部門は当時のもの(総合技術監理部門は省略)